

医療・診断の化学シンポジウム プログラム

主催：(公社) 日本分析化学会関東支部 その場診断に役立つ分析化学”Diagnostic Chemistry”フォーラム, 新潟大学医療化学コア・ステーション準備委員会

共催：(公社) 日本分析化学会 溶液反応化学研究懇談会

日時：2023年3月30日(木) 13:00 - 17:10

場所：新潟大学五十嵐キャンパス 物質生産棟 161

13:00- 開会の辞 梅林 泰宏 (新潟大院自然)

座長：梅林 泰宏 (新潟大院自然)

13:05-14:05 「ナノバイオ AI デバイスと量子生命科学が拓く未来医療」
馬場 嘉信 (名古屋大学大学院 工学研究科・量子科学技術研究
開発機構 量子生命科学研究所)

座長：中馬 吉郎 (新潟大理・学長室・研究推進機構)

14:15-15:15 「失われた神経機能を取り戻すために～人為的ニューロン新生誘導を
中心に～」
中島 欽一 (九州大学大学院医学研究院)

座長：高橋由紀子 (長岡技大物質生物工学分野)

15:25-16:10 「コレステロール合成・吸収・代謝物の定量法の開発とその臨床応用」
中川 沙織 (新潟薬科大学薬学部)

座長：渡辺日香里 (東京理科大理工)

16:20-17:05 「新規創薬モダリティ:IRDAptamer の開発と応用」
中馬 吉郎 (新潟大学理学部・学長室・研究推進機構)

17:05- 閉会の辞 石垣 美歌 (島根大戦略的研究推進センター)